



平成27年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年12月26日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 マルミヤストア

コード番号 7493 URL <http://www.marumiva-st.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池邊 恭行

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長・総務部長 (氏名) 川野 友久

四半期報告書提出予定日 平成27年1月5日

配当支払開始予定日

TEL 0972-23-8111

平成27年1月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第2四半期の連結業績(平成26年5月21日～平成26年11月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第2四半期	18,454	△2.4	117	△59.8	176	△50.0	105	△46.4
26年5月期第2四半期	18,904	5.8	293	20.0	353	15.6	196	19.0

(注)包括利益 27年5月期第2四半期 132百万円 (△36.3%) 26年5月期第2四半期 207百万円 (14.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第2四半期	24.60	—
26年5月期第2四半期	45.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
27年5月期第2四半期	10,941		6,018		55.0
26年5月期	11,003		5,941		54.0

(参考)自己資本 27年5月期第2四半期 6,018百万円 26年5月期 5,941百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	7.50	—	10.00	17.50
27年5月期	—	7.50	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年5月21日～平成27年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,544	0.0	292	△51.9	395	△45.4	210	△45.5	49.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年5月期2Q	4,283,128 株	26年5月期	4,283,128 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年5月期2Q	2,288 株	26年5月期	2,288 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年5月期2Q	4,280,840 株	26年5月期2Q	4,280,840 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策の効果等により、緩やかな景気回復基調で推移したものの、米国における金融緩和の縮小や新興国の成長鈍化による海外景気への不安等から、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当小売業界におきましては、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動や、天候不順による影響、円安に伴う商品原価の高騰に加え、電気料金、生活必需品の値上げによる個人消費低迷の長期化を受けた、低価格競争の激化等により、厳しい経営環境が続いております。

このような環境のなか、「商売への原点回帰 最優先はお客様目線で」を当期のスローガンに掲げた、お客様目線での商品提供、買いやすい・選びやすい売場の提供、ローコスト運営の徹底、中長期的な成長に向けての人財育成、法令・規程・マニュアルの遵守、出店手続きの再構築の実現に向け、引き続き様々な施策に取り組んでおります。

業績面におきましては、スーパーマーケット事業及びディスカウントストア事業において販売単価の見直し等、売上高の回復と売上総利益率の改善に注力した結果、当第2四半期連結会計期間の利益については、改善傾向となりましたが、第1四半期連結会計期間の業績悪化が響き、当第2四半期連結累計期間の利益については、前年同期に比べ厳しい状況となりました。

店舗開発におきましては、スーパーマーケット事業とディスカウントストア事業でそれぞれ1店舗の新規出店を実施し、当第2四半期連結累計期間末の当社グループの店舗数は61店舗（株式会社マルミヤストア41店舗、株式会社アタックスマート20店舗）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高184億54百万円（前年同期比2.4%減）、営業利益1億17百万円（前年同期比59.8%減）、経常利益1億76百万円（前年同期比50.0%減）、四半期純利益1億5百万円（前年同期比46.4%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

① スーパーマーケット事業

当第2四半期連結累計期間のスーパーマーケット事業の業績は売上高124億9百万円（前年同期比5.3%減）、セグメント利益75百万円（前年同期比56.5%減）となりました。

スーパーマーケット事業におきましては、平成26年7月に、大分エリアのドミナント戦略に基づき、マルミヤストア 蛸瀬店（大分県中津市）を新規出店したほか、既存店1店舗の改装を行い、事業の拡大と既存店舗の活性化を図っております。

② ディスカウントストア事業

当第2四半期連結累計期間のディスカウントストア事業の業績は、売上高60億45百万円（前年同期比4.2%増）、セグメント利益42百万円（前年同期比64.8%減）となりました。

ディスカウントストア事業におきましては、平成26年6月に、アタックス国東店（大分県国東市）を新規出店し、事業の拡大を図っております。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産の部の残高は、前連結会計年度末に比べ62百万円減少し109億41百万円となりました。主な変動は、現金及び預金の減少1億4百万円とその他に含めた未収入金の減少39百万円を主な要因とした流動資産合計の減少1億57百万円、有形固定資産合計の増加1億91百万円と敷金及び保証金99百万円の減少を主な要因とした固定資産合計の増加95百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債の部の残高は、前連結会計年度末に比べ1億38百万円減少し49億23百万円となりました。主な変動は、短期借入金の増加1億97百万円、買掛金の減少57百万円、未払法人税等の減少86百万円、店舗閉鎖損失引当金の減少1億26百万円、長期借入金の減少65百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部の残高は、前連結会計年度末に比べ76百万円増加し60億18百万円となりました。主な変動は、四半期純利益1億5百万円の計上による増加と配当金の支払による減少42百万円を主な要因とした利益剰余金の増加49百万円、その他有価証券評価差額金26百万円の増加によるものであります。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の54.0%から55.0%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ、1億4百万円減少し24億9百万円（前連結会計年度比4.1%減）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、前年同期に比べ1億96百万円減少し、1億55百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1億74百万円、減価償却費2億12百万円の計上と役員賞与引当金の減少額9百万円、賞与引当金の減少額19百万円、店舗閉鎖損失引当金の減少額19百万円、仕入債務の減少額57百万円、法人税等の支払額1億19百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ1億34百万円増加し、3億4百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出3億4百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は、44百万円（前年同期は使用した資金1億43百万円）となりました。これは、短期借入金の純増による増加2億円と長期借入金の返済による支出67百万円、リース債務の返済による支出46百万円、配当金の支払額41百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年7月4日の決算発表において発表しました平成27年5月期の通期業績予想を修正いたしました。

詳細は、本日（平成26年12月26日）発表の「平成27年5月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が19,907千円増加し、利益剰余金が12,859千円減少しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与えた影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,673,441	2,569,275
売掛金	10,768	10,318
有価証券	772	772
商品	1,755,452	1,759,140
貯蔵品	9,102	8,941
繰延税金資産	108,191	76,203
その他	294,736	270,464
貸倒引当金	△600	△720
流動資産合計	4,851,865	4,694,395
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,997,431	5,192,410
減価償却累計額	△2,855,821	△2,916,961
建物及び構築物（純額）	2,141,609	2,275,448
機械装置及び運搬具	92,150	99,292
減価償却累計額	△73,190	△76,851
機械装置及び運搬具（純額）	18,959	22,440
土地	1,855,050	1,855,050
リース資産	543,751	622,192
減価償却累計額	△268,116	△312,134
リース資産（純額）	275,635	310,058
建設仮勘定	59,898	44,056
その他	2,006,727	2,090,760
減価償却累計額	△1,662,641	△1,711,088
その他（純額）	344,086	379,672
有形固定資産合計	4,695,239	4,886,727
無形固定資産		
のれん	523	47
その他	45,754	42,060
無形固定資産合計	46,278	42,107
投資その他の資産		
投資有価証券	210,685	251,036
長期前払費用	85,981	63,771
敷金及び保証金	1,078,079	978,263
繰延税金資産	33,614	23,374
その他	1,947	1,947
投資その他の資産合計	1,410,309	1,318,392
固定資産合計	6,151,827	6,247,227
資産合計	11,003,692	10,941,623

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年11月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,294,221	2,236,560
短期借入金	962,824	1,160,016
リース債務	71,599	79,598
未払金	132,592	141,018
未払費用	396,580	393,130
未払法人税等	128,900	42,300
未払消費税等	83,898	68,973
賞与引当金	50,000	30,749
役員賞与引当金	9,950	-
店舗閉鎖損失引当金	126,000	-
その他	85,990	80,181
流動負債合計	4,342,557	4,232,528
固定負債		
長期借入金	150,772	85,764
長期未払金	2,484	528
リース債務	219,529	250,106
退職給付に係る負債	54,469	68,707
資産除去債務	33,181	33,413
その他	259,067	252,389
固定負債合計	719,503	690,908
負債合計	5,062,061	4,923,437
純資産の部		
株主資本		
資本金	808,289	808,289
資本剰余金	855,619	855,619
利益剰余金	4,227,124	4,276,760
自己株式	△1,157	△1,157
株主資本合計	5,889,875	5,939,511
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,659	79,724
退職給付に係る調整累計額	△1,904	△1,049
その他の包括利益累計額合計	51,755	78,674
純資産合計	5,941,631	6,018,186
負債純資産合計	11,003,692	10,941,623

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月21日 至平成25年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月21日 至平成26年11月20日)
売上高	18,904,674	18,454,647
売上原価	15,224,665	14,963,807
売上総利益	3,680,008	3,490,840
その他の営業収入	72,791	80,372
営業総利益	3,752,800	3,571,213
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	203,153	194,508
報酬及び給料手当	1,572,191	1,586,580
退職給付費用	-	8,907
福利厚生費	171,101	171,551
賃借料	454,299	451,848
水道光熱費	380,420	394,258
減価償却費	208,648	212,619
のれん償却額	476	476
その他	468,729	432,502
販売費及び一般管理費合計	3,459,020	3,453,254
営業利益	293,779	117,959
営業外収益		
受取利息	3,957	3,278
受取配当金	2,412	2,673
受取事務手数料	45,098	45,464
その他	16,078	15,123
営業外収益合計	67,546	66,540
営業外費用		
支払利息	6,720	5,343
貸倒引当金繰入額	-	120
その他	631	2,039
営業外費用合計	7,352	7,503
経常利益	353,974	176,996
特別利益		
固定資産売却益	-	51
特別利益合計	-	51
特別損失		
固定資産売却損	1,000	-
固定資産除却損	2,309	288
店舗閉鎖損失	-	2,746
特別損失合計	3,309	3,034
税金等調整前四半期純利益	350,665	174,013
法人税、住民税及び事業税	91,830	34,186
法人税等調整額	62,308	34,522
法人税等合計	154,139	68,708
少数株主損益調整前四半期純利益	196,525	105,304
四半期純利益	196,525	105,304

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月21日 至平成25年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月21日 至平成26年11月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	196,525	105,304
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,993	26,064
退職給付に係る調整額	-	854
その他の包括利益合計	10,993	26,918
四半期包括利益	207,519	132,223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	207,519	132,223

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年5月21日 至平成25年11月20日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年5月21日 至平成26年11月20日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	350,665	174,013
減価償却費	208,648	212,619
のれん償却額	476	476
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△8,660	△9,950
賞与引当金の増減額（△は減少）	42,230	△19,251
貸倒引当金の増減額（△は減少）	-	120
店舗閉鎖損失引当金の増減額（△は減少）	-	△19,241
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△1,538	-
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	-	△5,668
長期未払金の増減額（△は減少）	△188,500	△1,956
受取利息及び受取配当金	△6,369	△5,951
支払利息	6,720	5,343
有形固定資産売却損益（△は益）	1,000	△51
有形固定資産除却損	2,309	288
売上債権の増減額（△は増加）	△748	450
たな卸資産の増減額（△は増加）	△62,634	△3,527
仕入債務の増減額（△は減少）	38,568	△57,661
長期前払費用の増減額（△は増加）	3,266	2,973
その他	106,771	895
小計	492,204	273,920
利息及び配当金の受取額	6,369	5,951
利息の支払額	△6,122	△4,971
法人税等の支払額	△140,562	△119,221
営業活動によるキャッシュ・フロー	351,890	155,678
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,247	△130,257
定期預金の払戻による収入	100,237	130,247
有形固定資産の取得による支出	△174,270	△304,253
有形固定資産の売却による収入	2,500	51
無形固定資産の取得による支出	△6,725	△4,845
敷金及び保証金の差入による支出	△8,762	△11,489
敷金及び保証金の回収による収入	17,028	16,303
投資活動によるキャッシュ・フロー	△170,239	△304,242
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	-	200,000
長期借入金の返済による支出	△73,336	△67,816
リース債務の返済による支出	△38,271	△46,141
配当金の支払額	△31,996	△41,655
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143,604	44,387
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	38,046	△104,176
現金及び現金同等物の期首残高	2,460,745	2,513,967
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,498,791	2,409,790

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成25年5月21日 至 平成25年11月20日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額(注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	スーパーマーケ ット事業	ディスカウント ストア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,103,434	5,801,240	18,904,674	—	18,904,674
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	11,272	11,272	△11,272	—
計	13,103,434	5,812,513	18,915,947	△11,272	18,904,674
セグメント利益	173,821	119,658	293,479	300	293,779

（注）1 セグメント利益の調整額は、全額セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、営業利益を記載しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成26年5月21日 至 平成26年11月20日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額(注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	スーパーマーケ ット事業	ディスカウント ストア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,409,475	6,045,172	18,454,647	—	18,454,647
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	10,964	10,964	△10,964	—
計	12,409,475	6,056,136	18,465,612	△10,964	18,454,647
セグメント利益	75,548	42,110	117,659	300	117,959

（注）1 セグメント利益の調整額は、全額セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、営業利益を記載しております。